

「知財経営支援モデル地域創出事業」（特許庁事業）の事業スキーム

- 知財支援重点エリア（**青森県**、石川県、神戸市、愛知県、山口県、熊本市）に形成したプロデューサーチームが、
①地域知財経営支援ネットワークの強化、②地域中小企業等への伴走支援、③知財マインドの向上・普及啓発を行う。
- 本県では令和6年度から令和8年度にかけて事業を実施。

①地域知財経営支援ネットワークの強化

【連携強化】

- 地域知財経営支援ネットワーク連携会議（仮称）の開催
- プロデューサーチームミーティングの開催
- 知財経営支援人材の育成
- 各機関主催のセミナー等への相互協力
- 自走に向けたアクションプランの検討

③知財マインドの向上・普及啓発

【地域メディアを活用】

- 事業成果を地元TV、新聞等で情報発信
- 本事業の成果発表会を開催

【JPOの広報チャネルと連携】

- 「つながる特許庁」との連携→R7.9.19本県開催

プロデューサーチーム

【求める役割】

- 中小企業等への事業化支援を主導
- 支援専門家と共に面的な伴走支援
- 地域支援機関等の巻き込み
- 会合等の出席、セミナー等の登壇など

知財経営支援ネットワーク

- JPO（経産局） ●中小企業庁 ●INPIT
- 日本弁理士会 ●商工会議所 ●商工会
- 自治体
- 地域支援機関 ●地域金融機関 ●大学
- よろず支援拠点 ●地域メディア
- 弁護士、中小企業診断士、税理士、公認会計士 など

②地域中小企業等への伴走支援

- 知財経営支援ネットワークの強みを活かし、コンサルティングを行うプロデューサーチームを形成して、各フェーズでシームレスなサポートと支援メニューを提供

課題解決策の
検討

知財・事業戦略
等サポート

事業・知財
創出

プロモーション・
販路開拓

成果事例の
リリース

プロデューサーチームの伴走支援

- 企業ヒアリング
- 知財等の課題分析
- 支援手法の検討

- 知財・事業戦略、支援メニューの提案
- 知財取得や知財活用の検討、ビジネスマッチング
- 知財経営支援ネットワーク（各専門家）と協働支援

- 製品プロモーションの検討
- 販売方法や海外展開等の検討
- マーケティング

- 地元メディアを活用
- SNS等でPR
- イベント等で成果発表